

地域情報化、経験20年！その鍵は、やはり人だった！

# おしゃべりサロン「相互塾」

(第36回)

<入場無料>



老いも若きも大歓迎。Face to Face を大切に！

## 田舎と都会とITと

～地域情報化って、私にとってなに？～

日時：平成15年1月27日(月) 午後7時～9時

場所：調布市総合福祉センター 4階 視聴覚室(グリーンホール南隣)

語り手：中本 正勝さん

コミュニティ・コミュニケーション・コンサルタント

愛媛大学、松山大学非常勤講師

(財)えひめ産業振興財団事業評価部会部会長

技術者として、地域情報化を手掛けて、もう20年になります。

日本の情報化は、形だけで、なかなか「もの」になっていないようです。田舎と都会の両方を並行して生活拠点にすれば、何かが見えてくると期待していましたが、まだ良く判っていません。

日本文化と情報化には、何かのミスマッチがあるのでしょうかね。

魚釣りで「1場所、2えさ、3仕掛け」という言葉があります。

情報化も「1需要(ニーズ)、2情報の中身(コンテンツ)、3技術(IT)」かも知れません。

でも、いい人が居れば何とかなることは、実感してきました。

20年の体験に基づき、自分の言葉で、お話したいと思っております。

みなさんとのコミュニケーションを楽しみにしています。

【終了後懇親会(参加自由、実費2千円前後)を行います】



主催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会

連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 83-9993)

E-mail [mmanob@sepia.ocn.ne.jp](mailto:mmanob@sepia.ocn.ne.jp)

(ウラへ続く)